

国分寺市にふるさとをつくる会

270号 令和6年9月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 白木 昭憲

〒185-0024 東京都国分寺市泉町 2-6-2-404

TEL: 090-6034-4616 fax: 042-324-2125

E-mail: shiraki@way.ocn.ne.jp

「国分寺市ゼロカーボン行動計画」が策定されました

今年の夏も異常な暑さが続きます。これは、地球温暖化による海水温の上昇が原因であろうと言われていることは、皆さんご承知のことだと思います。主として二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスの排出増大により、地球の温暖化が世界的に認識されるようになったのは最近のことではなく、1988年頃からです。近年では、単に温暖化の問題ではなく、地球環境の激変をもたらす「気候変動」の問題としてとらえられるようになりました。

東京都では、2021年に策定された「ゼロエミッション東京戦略2020 Update & Report」で温室効果ガス排出量を2030年までに2000年比50%削減、2050年実質ゼロを目標に掲げています。国分寺市でも、本年3月に「国分寺市ゼロカーボン行動計画」と「国分寺市役所ゼロカーボン行動計画」を策定し、同様の目標を掲げています。

東京都広報7月号に、具体的な取り組みとして、「HTTアクション」が紹介されています。「H」は賢く省エネして電力を減らす。「T」は再生可能エネルギーで「作る」「ためる」です。

都や市が目標を掲げると、行政がやってくれると思いがちですが、市の計画の副題には「オール国分寺で取り組む脱炭素社会」とあります。私たち一人ひとりのアクションが求められているのです。国分寺市のCO₂排出量の約80%は家庭や事業者から出ています。排出削減のために江戸時代の生活に戻ることにはできないでしょう。熱中症のリスクを抱えて耐え忍ぶのではなく、快適な生活を求めながら、排出量を減らしてゆく、社会のシステムの変革が求められています。その中の一員は「私」であることを忘れてはなりません。日常生活で食べる・使われるものがどのように作られているか、排出するものがどのように処理されるかを常に意識することで、システム全体を変える力になるかもしれません。国分寺市のホームページは「国分寺市ゼロカーボン行動計画」で検索するとご覧になれます。

大野 政智



8月森の自然塾

担当スタッフ 野沢 森生

8月は「森の自然塾」恒例となっている自然観察指導員東京連絡会(NACOT)の方々による「セミの抜け殻しらべ」です。まず今年から通年で実施しているムラサキシキブの観察を済ませてから、及川さんのセミに関するクイズ、荻窪さんによる自然塾では初登場の「セミの一生」についての「絵本シアター」でした。楽しく分かりやすい演出、演技で行われて、子どもたちは見入っていました。小久保さんからはチャートと7つのセミの抜け殻の実物見本を使っての種類やオスメスの判別方法について教わりました。

そのあとは、保護者、スタッフ含め全員での「セミの抜け殻探し」です。

台風一過の直後で倒木の伐採もあり心配でしたが、今年もアブラゼミ、ミンミンゼミ、ヒグラシ、ツクツクボウシの4種類の900個(去年は861個)が見つかりました。ただ殆どといえる846個はアブラゼミ、より寡占化が進んでいるようです。

2009年から毎年エックス山で行われている「セミの抜け殻調査」について、来月の会報で小久保さんにその総括レポートをお願いしていますので、楽しみにしてください。

9月行事予定

- 2日(月) 防災推進の街づくり仲間の会
井戸端会議 9:30 室内プール前
- 8日(日) 環境ひろば
神代植物公園植物多様センター
- 10日(火) 多摩の自然を楽しく学ぶ会
三頭山 8:50 武蔵五日市駅
- 11日(水) 森の自然塾運営会議
9:30 恋ヶ窪公民館
- 14日(土) ふるさとの会合同幹部会議
14:00 恋ヶ窪公民館
- 15日(日) 森の自然塾 9:20 エックス山中央
- 21日(土) 日吉町町内会 定例会
13:30 日吉フードセンター
- 21日(土) 姿見の池ホテルの会
作業: 9:30 姿見の池
会議: 14:00 恋ヶ窪公民館
- 22日(日) 防災推進の街づくり仲間の会
14:00 恋ヶ窪公民館
- 27日(金) 会報配布準備
13:30 恋ヶ窪公民館
- 27日(金) 多摩に歩く会会議(会報配布準備
終了後) 14:15 恋ヶ窪公民館
- 28日(土) 都市緑化を考える会
自然教育園 9:30 目黒駅



赤米セミナーレ会長 大石 岳人

1997年に恋ヶ窪で発見された「幻の赤米」をご存じでしょうか？正式には武蔵国分寺種赤米といい、日本の在来品種の4大赤米の一つです。西日本の3か所では赤米は神田（しんでん）で栽培され、神社に奉納されてきました。6年前の恋ヶ窪公民館のセミナーを機に3つのグループが赤米栽培の活動を始めましたが、既に国分寺市内に水田はなく、市内の畑やバケツ稲が主でしたが、現在では野川公園近く、青梅、長野県の辰野や下條村の田んぼでも栽培されています。春に種まき、夏は汗だくで雑草を刈り、秋は倒伏防止で支柱を立て、麻ひもで縛る。冬は収穫したお米をいただき、残った藁でしめ縄を作ってお正月に飾るのが恒例です。去年は本町南町八幡神社にて神事を行い、自分たちが作った赤米を奉納し、直来で食す「赤米祭」も実施されました。近年、市内の小学生で「国分寺学」という授業があり、赤米について学習する学校も増えています。市内の飲食店で赤米を使った料理やおかしが食べられたり、教育や国分寺の街おこしに、赤米が良いきっかけとなり、発展することを期待します。



恋ヶ窪公民館で栽培する赤米



姿見の池緑地で親子自然体験イベント開催！

白木 昭憲

夏休みに入った7月27日(土)、国分寺市民親子21名(9家族、内子ども12名)が参加し、東京都環境局事業『里山へGO!』を実施しました。内容は、親子での草刈り・樹木伐採作業、植物観察、竹水鉄砲作りでした。今回のイベントは、“東京都の緑を守る事業”の一環として実施したイベントです。当日は、東京都環境公社、国分寺市緑と公園課、国分寺姿見の池緑の会、国分寺市にふるさとをつくる会が協働して実施しました。生物多様性意識の高揚を図ることに併せ、熱中症対策として都が看護師を配置しました。

国分寺市にふるさとをつくる会は、植物観察とクラブ・竹水鉄砲作りを「森の自然塾」スタッフが講師として担当しました。東京都が実施したアンケート調査の評価では、植物観察での講師の知識と子どもへの説明、竹水鉄砲作りで親子で竹の切断から始まる行程を、初めて親子で体験できた事に感激した等、多くの嬉しい評価を頂きました。



寄稿 森の自然塾に参加して

私が森の自然塾に参加したきっかけは、大学在学時に取得した「自然体験活動リーダー」のスキルアップでした。都内で「自然体験活動インストラクター」へのスキルアップを支援してもらえる団体を探していたところ、たまたま地元国分寺市で活動している「国分寺にふるさとをつくる会」を知りました。

森の自然塾には2024年の4月から本格的に参加していますが、毎回スタッフの皆様のパワフルさと知識力に驚かされています。40名以上の元気いっぱいな小学校低学年生を、10数名程度のスタッフで引率しながら安全管理などを行う様子には学ぶことばかりです。また、エクス山の中を散策していると、当然子供たちから思いもよらない質問（この虫や花の名前は？など）を投げかけられることもあります。即座に答えることのできる知識力にも感嘆が絶えません。そして幼少期に幾度となく遊んできたエクス山でこのような活動が継続していることを嬉しく思います。私は普段、造園会社のいち社員として首都圏の緑化に関わる仕事をしておりますが、最近では都市部の緑地にも“質”が求められるようになりました。国分寺市で、地域に根付いたエクス山という場所で、地域の方々、小学校、さらには行政や地元企業が参画してこのような活動が維持されていることを誇らしく感じます。

森の自然塾の安全対策 現状と課題

森の自然塾スタッフ 近江 吉郎

今年の夏は厳しい暑さに雷を伴う暴風雨もありました。木漏れ日が差し込む樹林地の木陰で行っている自然塾ですが、昨年夏からは暑さ対策が重要となりました。従来の安全対策は虫刺されや草木によるかぶれ防止といったものが中心でした。去年は備えの氷水を飲んでもらうことと近くの市民プールにトイレを借りに行き暫しクーラーの冷風を浴びることで何とか凌ぐことができました。児童の体力には個人差があり、参加児童の詳しい体調は十分には分からない状況でスタートします。今年は氷水の準備量を増やしました。早めに氷水で体を冷やし、飲む回数も増やしてもらいました。市民プールでのトイレ休憩も早めを奨励しました。体調を考慮し早退する人も出ましたが昨年の反省点を改善できたと思っています。

新たに枯れ木の倒木、枯れ枝の落下も最近の暴風雨で危険が明らかになりました。「自然の中には危険もあるよ」ということも学ぶ塾ですが一層の目配り気配りが必要な時代になりました。



NEAL インストラクター演習受講者 長井 健太

環境保全に配慮し、人に、社会に、地球に優しい製品及びサービスを提供します
リオン株式会社
https://www.rion.co.jp/

エクスやま 本社はX山に位置します
自然環境保護に賛同
賛助会員 TEL 042-321-5441
国分寺市日吉町4丁目13番2
中央システム技研(株)
代表取締役 川野 誠 (長野県下伊那郡出身)

ホームページ 国分寺市にふるさとをつくる会 QRコード



森の自然塾スタッフ 毎月第3日曜日 エクス山 1~3年生 子ども達対象 詳しくはホームページ参照